

令和7年度 小学部 3年(Ⅱ課程A) 国語科 年間指導計画

単位数 /配当 時数	教科書/副教材等	担当者名
170	こくご☆☆/絵本/プリント等	教科担当者3名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができるようにする。(小3段階) (思判表力) 出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができるようにする。(小3段階) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。(小3段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	59	(知及技) 姿勢や口形に気をつけて話すことができるようにする。ア(イ) (思判表) 挨拶や電話の受け答えなど、決まった言い方を使うことができるようにする。AⅡ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。(小3段階)	(知及技) 姿勢や口形に気をつけて、話をするができる。 (思判表) 慣用的に用いられている言い方を使って話をしていく。 (学・人) 意欲的に話し合いに参加している。	①かんげい会	①司会進行や自己紹介等の活動を通して、慣用的に用いられる言い方について学習する。 ①かんげい会について準備が必要な物を話し合ったり役割分担したりする。
		(知及技) 身近な人との会話や読み聞かせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付くようにする。ア(ア) (思判表) 経験したことを思い浮かべて、伝えたいことを考えるようにする。AⅠ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。(小3段階)	(知及技) 新しい言葉の意味を知ることができる。 (思判表) 伝えたい内容を考えようとしている。 (学・人) 相手の話に興味関心をもって聞いている。	②たのしかった校外学習	②動画や写真で校外学習の振り返りを行い、感想発表の内容を考える。 ②相手居に思いを伝えるために、新しい言葉の意味を学習して実際に使えるようにする。 ②相手の話に関心をもち、思いを受け止める。
		(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができるようにする。ア(ウ) (思判表) 挨拶や電話の受け答えなど、決まった言い方を使うことができるようにする。AⅡ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。	(知及技) メモに書かれた文字を正しく読んでいく。 (思判表) 慣用的に用いられている言い方を使って話をしていく。 (学・人) 意欲的に話をしようとしている。	③かいもの	③メモを見て、書かれている文字を正しく読んでその通りに行動したりする。 ③買い物のロールプレイを行う中で慣用的に用いられている言い方について知り表現する。
2 学期	68	(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができるようにする。ア(ウ) (思判表) 日常生活に必要な語句や文、看板等を読み、必要な物を選んだり行動したりできるようにする。CⅡ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。	(知及技) 促音や長音が含まれた文字を正しく読んでいく。 (思判表) 書かれている文字を読んで、その通り行動しようとしている。 (学・人) 学校内の掲示物の文字に興味をもって読もうとしている。	④ひらがなをよもう	④「おもち」と「おもちゃ」、「ねこ」と「ねっこ」等の違う部分に着目して文字の読み方について学習する。 ④挿絵と文字カードのマッチング
		(知及技) 姿勢や後口形に気をつけて話ができるようにする。ア(イ) (思判表) 登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができるようにする。CⅡ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。	(知及技) 口形に気をつけて、台詞を言っている。 (思判表) 登場人物の気持ちを想像したり行動を理解しながら、演じようとしている。 (学・人) 友達の演技に関心をもって劇遊びを鑑賞したり、意欲的に参加したりしようとしている。	⑤三びきのこぶた	⑤読み聞かせで話の内容を理解したり、登場人物の確認、新しい語句の確認をする。 ⑤役割設定をして劇遊びをする。
		(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができるようにする。ア(ウ) (思判表) 簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をとることができるようにする。AⅠ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。	(知及技) 濁音、半濁音、促音、拗音等を正しく読むことができる。 (思判表) 話を聞いて内容を理解し、わらべ歌遊びをしようとしている。 (学・人) 言葉の響きやリズムに親しもうとしている。	⑥わらべうた	⑥「ずいずいずつころぼし」の歌詞を濁音、半濁音、促音、拗音に気をつけて読む。 ⑥わらべ歌遊びを通して、濁音、半濁音等を正しく発音できるようにする。
		(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができるようにする。ア(ウ) (思判表) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体をとらえる事ができるようにする。CⅠ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。	(知及技) 文字を追って本文を読もうとしている。 (思判表) 内容に関する発問に、本文から答えをみつけて伝えようとしている。 (学・人) 友達の発表や音読に関心をもって聞こうとしている。	⑦のりもの	⑦読み聞かせを行い、内容に関する発問をして本文の該当する箇所や語句を答える学習をする。 ⑦本文の文字を追って読む。 ⑦身近な乗り物の名称を調べたり、特徴について考えて発表する。
3 学期	43	(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができるようにする。ア(ウ) (思判表) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体をとらえる事ができるようにする。CⅠ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。	(知及技) 文字を追って本文を読もうとしている。 (思判表) 内容に関する発問に、本文から答えをみつけて伝えようとしている。 (学・人) 友達の発表や音読に関心をもって聞こうとしている。	⑧花 等	⑧「たんぼぼ」「ひまわり」等の読み聞かせを行い、内容に関する発問をして本文の該当する箇所や語句を答える学習をする。 ⑧促音、長音を含む平仮名の読み方や簡単な漢字の読み方などを確認しながら、本文の文字を追って読む。
		(知及技) 読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ることができるようにする。ウ(Ⅰ) (思判表) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体をとらえる事ができるようにする。CⅠ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。	(知及技) 図書室には色々な種類の本(絵本、図鑑)があることを知る。 (思判表) 絵本の内容を紹介しようとしている。 (学・人) 興味ある本を見つけて、読もうとしている。	⑨本をさがそう	⑨図書には絵本や図鑑、物語など様々な種類があること、その場で読むことができることについて伝える。 ⑨実際に図書室へ行き、配架や利用方法の説明を行い、興味関心のある本を探す。
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 小学部 3年（Ⅱ課程Aグループ） 算数科 年間指導計画

単位数 ／配当時 数	教科書／副教材等	担当者名
130	さんすう☆☆☆	教科担当者3名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)身の回りにある数量や図形などについて、基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解する力を身につけるようにする。(小3段階) (思判表力)身の回りの事象の中から、数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを感じる力を養う。(小3段階) (学・人)数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味を持ち、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小3段階)
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	45	<p>【A 数と計算】                      (知及技) 20までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べたりすることができる。(A数と計算ア)㉑)                      (思判表力) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。(A数と計算イ)㉒)                      (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようすることができる。(A数と計算ウ)</p>	<p>【A 数と計算】                      (知・技) 20までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べたりしようとする。                      (思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。                      (主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>【A 数と計算】                      単元1：「10より大きいかず」                      ・スーパーマーケット                      ・10といくつ                      ・かずをかこう                      単元2：「20までのかずの大小」                      ・どちらがおおい                      ・大きいほうに○                      ・おおいほうに○                      ・どちらが大きい</p>	<p>【A 数と計算】                      ・実物や模型を使った具体的な活動の中で、10を超える11から20までの数を教師と一緒に数える。                      ・実物や具体物を使って、11から20までの数について、10のまとまりとのこりいくつに分け、教師と一緒にその数を数え、数字で表記する。                      ・具体物や半具体物を1対1に対応させたり、「10といくつ」に分けた「いくつ」に着目したりして大小の比較をする。                      ・ドットの入った数字カードを使って対応させながら、大小比較をする。</p>
		<p>【C 測定】                      (知及技) 長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較することができる。(C測定ア)㉓)                      (思判表力) 身の回りの物の長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。(C測定イ)㉔)                      (学・人) 数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようすることができる。(C測定ウ)</p>	<p>【C 測定】                      (知・技) 長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較している。                      (思・判・表) 身の回りの物の長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現しようとしている。                      (主学) 数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>【C 測定】                      単元1：「ながい みじかい」                      「ながい、みじかい①」                      「ながい、みじかい②」                      単元2：「ながさをくらべましょう」                      ・ならべてみましょう                      ・1ばんながいはどれでしょう                      ・うつとつてくらべましょう                      ・ながさをはかってみましょう                      ・ながさはいくつぶんでしよう                      単元3：「かさをくらべましょう」                      単元4：「ふとさをくらべましょう」                      単元5：「ひろい、せまいとおい、ちかい」                      単元6：「カレンダー」                      ・日にちとようび                      ・カレンダーのしくみ</p>	<p>【C 測定】                      ・2つのものの長さを比較する。(直接比較)                      ・比較する対象を並べ、片方の端をそろえて比べる。                      ・3量以上の長さについて、長さの関係を捉え、表す。                      ・比べたい長さを写し取って2量を比べること、基準とする長さをういて2量を比べる。                      ・任意の長さを単位として、長さを数で表す。                      ・目盛り方眼を用いて具体物の長さを数値化し、長さを比べる。                      ・2量や3量を直接比較することと任意単位となる別の容器に移して比べる。                      ・身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して太さを比較する。                      ・目の前の物を「広い」「狭い」に区別したり「広さ」について言い表したりすることや、目の前の物を「遠い」「近い」に区別したり、「速さ」について言い表したりする。                      ・1週間を提示し、「今日」の日付とその曜日の名称を知り、正しく言う。                      ・今日を基準にして、前後の日の呼び方を理解する。                      ・生活の流れを週や月という大きな単位でとらえる。「今日」が含まれている週を「今週」、一つ前の週を「先週」、次の週を「来週」と呼ぶ。                      ・7日で次の週に変わることを、毎週同じ曜日があることなどのカレンダーの特徴を知る。</p>

2 学期	51	<p>(知及技) 100までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解することができる。(A数と計算ア(ア)㉑)</p> <p>(思判表力) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。(A数と計算ア(イ)㉒)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする。 (A数と計算ウ)</p> <p>(知及技) 加法が用いられる合併や増加等の場合について理解することができる。(A数と計算イ(ア)㉓)</p> <p>(思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。(A数と計算イ(イ)㉔)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする。 (A数と計算ウ)</p>	<p>(知・技) 100までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解しようとする。(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとする。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p> <p>(知・技) 加法が用いられる合併や増加等の場合について理解しようとする。</p> <p>(思・判・表) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりしようとする。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>単元3：「大きなかずのかきかた」 「大きなかずのかきかた」 ① 「大きなかずのかきかた」 ②</p> <p>単元4：「あわせていくつ」</p> <p>単元5：「ふえるといくつ」</p>	<p>・具体物や半具体物を用いて、20個以上あるものを10個ずつのまとまりと残りの「あといくつ」に分けて数え、その数を言う、書く。</p> <p>・2位数について10のまとまりと残りに分け、10のまとまりは一つのかたまりとして「十のへや」に入れ残りを「一のへや」に入れる。その数を讀んだり書いたりする。</p> <p>・具体物や半具体物(おはじき、ブロック)などを用いて2つの数量を合わせるという動作を確認する。</p> <p>・具体物や半具体物を用いて、増える(来ると、入れると、もらうと)といった言葉を用いて、最初にある数量に他の数量を追加することで、新たに一つの数量ができるという加法のイメージをつかむ。</p>
		<p>【B 図形】</p> <p>(知及技) ものの形に着目し身の回りにあるものの特徴を捉えることができる。(B図形ア(ア)㉕)</p> <p>(思判表力) 身の周りにあるものから、いろいろな形を見つけたたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。(B図形ア(イ)㉖)</p> <p>(学・人) 図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする。 (B図形ウ)</p> <p>(知及技) 前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表すことができる。(B図形ア(ア)㉗)</p> <p>(思判表力) 身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりすることができる。(B図形ア(イ)㉘)</p> <p>(学・人) 図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする。 (B図形ウ)</p>	<p>【B 図形】</p> <p>(知及技) ものの形に着目し身の回りにあるものの特徴を捉えている。(思判表力) 身の周りにあるものから、いろいろな形を見つけたたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりしている。</p> <p>(主学) 図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p> <p>(知・技) 前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表そうとしている。</p> <p>(思・判・表) 身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりしようとする。</p> <p>(主学) 図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする。</p>	<p>【B 図形】</p> <p>単元1：「かたちあそび」</p> <p>単元2：「いろいろなかたち」 ・しかくをつくってみましょう① ・しかくをつくってみましょう② ・さんかくをつくってみましょう</p> <p>単元2：「まえとうしろ」 ・まえとうしろ① ・まえとうしろ②</p> <p>単元3：「上と下」</p> <p>単元4「中とそと」</p> <p>単元5「右、左」</p>	<p>【B 図形】</p> <p>・身の回りにあるものや空き缶や空き箱などを使って好きな形を作り、形の特徴に気付く。</p> <p>・身の回りのものや空き缶や空き箱などの立体的なものの一部を写し取って、丸、三角、四角の形があることを知る。</p> <p>・マグネットバー等を使って、四角や三角の形をつくる。四角、三角の特徴を知る。</p> <p>・着替えなどの場面を通して自分の体の前と後ろの意味を知る。</p> <p>・自分を中心とした「位置」について知る。</p> <p>・基準となるものを設け、その物の「上」にあるか「下」にあるかで分けることについて理解する。</p> <p>・「図形」の中の「位置」について取り上げ、中と外の位置関係に気付く。</p> <p>・自分を中心にして、右と左を理解する。</p>
3 学期	34	<p>(知及技) 加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。(A数と計算イ(ア)㉙)</p> <p>(思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。(A数と計算イ(イ)㉚)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする。 (A数と計算ウ)</p>	<p>(知・技) 加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしようとする。(思・判・表) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりしようとする。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>単元7：「しきをつくりましょう」 ・たしざん 単元8：「けいさんしましょう」 ・10までのかずのたしざん</p> <p>単元9：「20までのかずのたしざん」 「20までのかずのたしざん」 ①</p>	<p>・具体物を用いた操作によって分かった事実を数図によって再現しながら、記号「+」「=」を用いて表す。</p> <p>・式や記号(+、=)の意味を確かめながら具体物や半具体物を用いて関係式を具体化したり、言語や場面絵で表す。</p> <p>・小さい方の数を分解して大きい数の方に加え10のまとまりをつくる。</p> <p>・数字をブロックやおはじき、数え棒などに置き換え、操作する。</p>
		<p>【D データの活用】</p> <p>(知及技) ものともとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを讀んだりすることができる。(Dデータの活用ア(ア)㉛)</p> <p>(思判表力) 個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて表し、比較して読み取ることができる。(Dデータの活用ア(イ)㉜)</p> <p>(学・人) 数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする。 (Dデータの活用ウ)</p>	<p>【D データの活用】</p> <p>(知・技) ものともとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを讀んだりしている。</p> <p>(思・判・表) 個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて表し、比較して読み取っている。</p> <p>(主学) 数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>【D データの活用】</p> <p>単元1：「ひょうをつくりましょう①」</p> <p>【今までの学習を振り返ろう】</p>	<p>【D データの活用】</p> <p>・結果を記号に置き換えて表に表し、その表を基に比較することにより、多少や同等を比較する。</p>
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 小学部 3年（課程ⅡAグループ） 生活科 年間指導計画

単位数 / 配当時数	教科書/副教材等	担当者名
75	「せいかつ みんななかよし」上下 他	担当1名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)活動や体験の過程において自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよき、それらの関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようにする。(小3段階) (思判表力)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようにする。(小3段階) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら動きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養う。(小3段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	26	ア 基本的な生活習慣 ①知及技 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付ける。 ①思判表力 日常生活に必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとする。 ①学・人 食事や排泄等、基本的な生活習慣について、自分から進んで取り組もうとする。	ア 基本的な生活習慣 ①知及技 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付けようとしている。 ①思判表力 日常生活に必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとしている。 ①主学 食事や排泄等、基本的な生活習慣について、自分から進んで取り組もうとしている。	①『自分のことは自分で取り組もう』	①「食事」「清潔」「身の回りの整理」「身なり」 ・お箸の持ち方やスプーン、お箸の持ち方を工夫してこぼさず飲んだり、食べたりする。 ・自分から進んで取り組んだり、部分的に教師の支援を受けたりして、手洗いかから片付けまでの食事の一連の流れを行う。 ・服の前後や裏表等を確認して着替えをする。 ・服が濡れたことに気づき、着替えをする。 ・気温に応じた服装に着替える。 ・歯ブラシやタオルや洗面器等の道具を使って、丁寧に歯磨きや洗面を行う。 ・衣服を整理したり、使ったものを元の場所に片付けたりする。 ・鏡等を見て、衣服等の身だしなみを行う。
		イ 安全 ②知及技 安全や防災に関わる知識や技能を身に付ける。 ②思判表力 日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするよう心がける。 ②学・人 学校生活の中にある危険なことに気づき、自分で考えて安全に行動しようとする。	イ 安全 ②知及技 安全や防災に関わる知識や技能を身に付けようとしている。 ②思判表力 日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするよう心がけようとしている。 ②主学 学校生活の中にある危険なことに気づき、自分で考えて安全に行動しようとしている。	②『安全に避難しよう』 ②『校外学習へ行こう』	②「地震津波避難訓練」「校外学習」 ・火災などの災害に気づき、緊急時の行動の仕方について学習したり避難の仕方の練習をしたりする。 ・放送や教師の話、合図をよく聞き、落ち着いて避難する。 ・事後学習では、避難の様子を振り返り、再度安全な避難方法について確認する。 ・校外学習では、安全に信号を渡ったり、歩道を歩いたりする。 ・学年や学級でまとまって歩道を歩いたり、信号を渡ったり、エレベーターに乗ったりして安全に移動する。
		ウ 日課・予定 ③知及技 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付ける。 ③思判表力 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、見通しをもって行動する。 ③学・人 日常生活の日課・予定が分かり、自分から進んで取り組むことができる。	ウ 日課・予定 ③知及技 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付けようとしている。 ③思判表力 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、見通しをもって行動しようとしている。 ③主学 日常生活の日課・予定が分かり、自分から進んで取り組むことができる。	③『一日の流れを意識して行動しよう』	③「日課・予定」 ・カレンダーや一日の予定表等を見て学校行事や授業に沿って、行動する。 ・自分から進んで、カレンダーや一日の予定を確認する。 ・急な予定の変更に対応する。
		オ 人との関わり ⑤知及技 身近な人との簡単な応対などをするための知識や技能を身に付ける。 ⑤思判表力 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な応対などをしようとする。 ⑤学・人 身近な人と自分との関わりが分かり、自分から進んで、簡単な応対などをしようとする。	オ 人との関わり ⑤知及技 身近な人との簡単な応対などをするための知識や技能を身に付けようとしている。 ⑤思判表力 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な応対などをしようとしている。 ⑤主学 身近な人と自分との関わりが分かり、自分から進んで、簡単な応対などをしようとしている。	⑤『身近な人と積極的に挨拶をしよう』 ⑤『自分の気持ちを話してみよう』	⑤「挨拶」「気持ちを伝える」 ・自分自身や家族について、簡単に話したり、紹介したりする。 ・簡単な日常の挨拶や、見聞きたことや遊んだことを教師や友達と話し合う。 ・家庭での会話を学校で話す。 ・お礼や謝罪等の気持ちを相手に伝える。
		カ 役割 ⑥知及技 集団の中で簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付ける。 ⑥思判表力 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとする。 ⑥学・人 様々な集団活動に参加し、主体的に簡単な役割に取り組もうとする。	カ 役割 ⑥知及技 集団の中で簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けようとしている。 ⑥思判表力 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとしている。 ⑥主学 様々な集団活動に参加し、主体的に簡単な役割に取り組もうとしている。	⑥『自分の役割を果たそう』	⑥「誕生会」「運動会」「がんばろう会・がんばった会」等 ・誕生会や運動会などにおける役割を果たす。 ・友達や身近な人と協力して活動の準備や片付けなどに取り組む。 ・様々な役割の中で分担された役割を遂行することの大切さを知り、活動の見直しを持って自分の役割を果たす。
2 学期	30	キ 手伝い・仕事 ⑦知及技 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付ける。 ⑦思判表力 日常生活の手伝いや仕事を進めようとする。 ⑦学・人 日常生活の手伝いや仕事があり、意欲的に取り組もうとする。	キ 手伝い・仕事 ⑦知及技 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けようとしている。 ⑦思判表力 日常生活の手伝いや仕事を進めようとしている。 ⑦学・人 日常生活の手伝いや仕事があり、意欲的に取り組もうとしている。	⑦『手伝いの仕方を知ろう』 ⑦『自分から進んで手伝いしよう』	⑦「手伝い」「整理整頓」「掃除」「後片付け」 ・道具等に扱い方を知り、安全に仕事の手伝いをする。 ・自分の持ち物を整理する。 ・自分以外の友達の持ち物や学級の教材等を整理する。 ・ほうきや雑巾等の道具適切に扱い、教室内の掃除を行う。 ・自分や友達が使った物を元の場所へ片付ける。 ・手伝いや仕事が終わったことを報告する。
		ク きまり ⑧知及技 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付ける。 ⑧思判表力 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとする。 ⑧学・人 日常生活の簡単なきまりやマナーを積極的に守って行動しようとする。	ク きまり ⑧知及技 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けようとしている。 ⑧思判表力 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとしている。 ⑧主学 日常生活の簡単なきまりやマナーを積極的に守って行動しようとしている。	⑧『マナーを知ろう』 ⑧『きまりやマナーを守ろう』(校外学習等)	⑧「学校生活のきまり」「校外学習」 ・事前学習等を通して、公共施設や交通機関を利用する際のきまりやマナーを確認する。 ・事前学習等で学んだきまりやマナーを守って行動する。 ・学校生活の中のきまり(図書室では静かにする等)をその都度確認する。
		ク 社会の仕組みと公共施設 ⑨知及技 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりする。 ⑨思判表力 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現する。 ⑨学・人 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、積極的に活用しようとする。	ク 社会の仕組みと公共施設 ⑨知及技 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりしている。 ⑨思判表力 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現しようとしている。 ⑨主学 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、積極的に活用しようとしている。	⑨『公共施設や交通機関の使い方を知ろう』 ⑨『公共施設や交通機関を活用しよう』(生活単元学習)	⑨「家族・親戚・近所の人」「学校」「いろいろな店」「社会の様子」「公共施設の利用」「交通機関の利用」 ・家族や親戚、近所にいる人が分かる。 ・自分の住んでいる地域にはいろいろな店があることに気付く。 ・公共施設や交通機関の使い方を知り、活用する。

3 学 期	19	<p>工 遊び ④知及技 きまりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付ける。 ④思判表力 日常生活の遊びで、友達と関わりをもち、きまりを守ったり、遊びを工夫し発展させたりして、仲良く遊ぼうとする。 ④学・人 きまりのある遊びや勝ち負けのあるゲーム等を通して、主体的に友達と関わって遊ぼうとする。</p>	<p>工 遊び ④知及技 きまりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付けようとしている。 ④思判表力 日常生活の遊びで、友達と関わりをもち、きまりを守ったり、遊びを工夫し発展させたりして、仲良く遊ぼうとしている。 ④主学 きまりのある遊びや勝ち負けのあるゲーム等を通して、主体的に友達と関わって遊ぼうとしている。</p>	<p>④『友達と仲良く遊ぼう』</p>	<p>④『いろいろな遊び』 ・いろいろな遊びがあることが分かり、自分から進んで友達と遊ぶ。 ・自分から準備や後片付けをする。</p>
		<p>ク 金銭の扱い ①知及技 金銭の扱いなどの知識や技能を身に付ける。 ①思判表力 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れる。 ①学・人 金銭の扱い方や価値が分かり、積極的に金銭を扱おうとする。</p>	<p>ク 金銭の扱い ①知及技 金銭の扱いなどの知識や技能を身に付けようとしている。 ①思判表力 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れている。 ①主学 金銭の扱い方や価値が分かり、積極的に金銭を扱おうとしている。</p>	<p>①『お金の扱い方について考えよう』 ①『校外学習』『自動販売機の利用』</p>	<p>①『校外学習』『自動販売機の利用』 ・お金を大切に扱う。 ・校外学習(買い物学習)では、店員とやりとりしながら、お金の受け渡しをする。 ・財布を取り出したり、無くさないように注意したりする。</p>
		<p>サ 生命・自然 ⑩知及技 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べる。 ⑩思判表力 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現する。 ⑩学・人 日常生活に関わりのある生命や自然について意欲的に調べようとする。</p>	<p>サ 生命・自然 ⑩知及技 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べようとしている。 ⑩思判表力 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとしている。 ⑩主学 日常生活に関わりのある生命や自然について意欲的に調べようとしている。</p>	<p>⑩『季節を感じよう』 ⑩『野菜を育てよう』</p>	<p>⑩『季節』『植物の栽培』 ・日頃の学校生活の中で天気を確認する等して、季節の移り変わりを知る。 ・育てる植物の名称の確認や植え方、雑草抜き等の手入れの仕方を確認して、丁寧に育てる。</p>
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 小学部 3年（Ⅱ課程A）外国語活動 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	Let's Try!等	教科担当3名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむようにする。(知的小学部段階) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。(知的小学部段階) (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を深め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(知的小学部段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。小(1)ア (知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知る。小(1)ア (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。小(2)イ (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。小(3)	(知・技) 英語の歌や手遊びに注意を向けて、見たり聞いたりしている。 (思・判・表) 質問されたことに単語やカードの指さし、発声、動作等で応えようとしている。 (主学) 英語の歌や手遊びに身体を動かしたり、発声を真似たり、教師の質問に応じようとしている。 【評価資料】 活動の様子の観察で評価する。	Greeting ・ Good morning ・ Hello ・ How are you? ・ How's the weather? ・ Day of the week ・ Goodbye Let's count ・ Number(1 to 10) I like fruits ・ What is your name? ・ I am ○○ ・ What do you like? ・ fruits Color ・ 色の名称	歌の動画を視聴して、歌ったり、手足を動かしたりする。 ・ Hello song ・ Week song ・ Weather song ・ Goodbye song ・ Number song ・ Head, shoulders, knees and toes 英語で開始・終了の挨拶をしたり、質問されたことに、言葉や発声、身振り、カードの選択等で答えてやりとりをする。 ・ How are you? ・ What day is it today? ・ How is the weather today? ・ Goodbye Song ・ fruits song ・ 色探しゲームなど
2 学期	14	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。小(1)ア (知及技) 外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活や違いを知る。小(1)イ (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。小(2)イ (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。小(3)	(知・技) 英語の歌や手遊びに注意を向けて、見たり聞いたりしている。 (思・判・表) 質問されたことに単語やカードの指さし、発声、動作等で応えようとしている。 (主学) 英語の歌や手遊びに身体を動かしたり、発声を真似たり、教師の質問に応じようとしている。 【評価資料】 活動の様子の観察で評価する。	Greeting ・ Good morning ・ Hello ・ How are you? ・ How's the weather? ・ Day of the week ・ Goodbye I like foods ・ Number(1 to 10) ・ What do you like? ・ foods Events ・ Halloween trick or treat ・ Christmas	歌の動画を視聴して、歌ったり、手足を動かしたりする。 ・ Hello song ・ Week song ・ Weather song ・ Goodbye song ・ Christmas song 英語で開始・終了の挨拶をしたり、質問されたことに、言葉や発声、身振り、カードの選択等で答えてやりとりをする。 ・ How are you? ・ What day is it today? ・ How is the weather today? ・ Goodbye Song ・ Halloween song
3 学期	9	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。小(1)ア (知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知る。小(1)ア (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。小(2)イ (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。小(3)	(知・技) 英語の歌や手遊びに注意を向けて、見たり聞いたりしている。 (思・判・表) 質問されたことに単語やカードの指さし、発声、動作等で応えようとしている。 (主学) 英語の歌や手遊びに身体を動かしたり、発声を真似たり、教師の質問に応じようとしている。 【評価資料】 活動の様子の観察で評価する。	Greeting ・ Good morning ・ Hello ・ How are you? ・ How's the weather? ・ Day of the week ・ Goodbye I like foods ・ Number(1 to 10) ・ What do you like? ・ foods I like animals ・ What do you like? ・ animals	歌の動画を視聴して、歌ったり、手足を動かしたりする。 ・ Hello song ・ Week song ・ Weather song ・ Goodbye song ・ Animals Song 英語で開始・終了の挨拶をしたり、質問されたことに、言葉や発声、身振り、カードの選択等で答えてやりとりをする。 ・ How are you? ・ What day is it today? ・ How is the weather today? ・ Goodbye Song
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 小学部 3年（Ⅱ課程A）音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
70	(参考)おんがく☆☆	教科担当者3名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 曲名や曲想と音楽の作りについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身につけるようにする。(小3段階) (思判表力) 音楽表現に対する思いを持つことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができる。(小3段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味を持つと共に、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。(小3段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	【歌唱】 ①知及技 曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりで気付くことができる。(小3段階A) ・ 歌唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けることができる。(小3段階A) ①思判表力 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いを持つことができる。(小3段階A) ①学・人 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとするができる。(小3段階A)	【歌唱】 ①知及技 曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりで気付いている。 ・ 歌唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けようとしている。 ①思判表力 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いをもとうとしている。 ①主学 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとしている。	【歌唱】 ①イメージをふくらませたりリズムにのったりして楽しく表現しよう (生活単元学習) 【道徳：個性の伸長】	【歌唱】 『校歌』 『なつだよーるだよ』 『やっほっほなつやすみ』 ☆☆『あいあい』等 小学生のおんがく1 『やまびこっこ』等 ・ 歌詞の言葉から名前や風景などイメージをふくらませて歌う。 ・ 曲の雰囲気と強弱の関係に気付いて歌う。 ・ 友達や教師と一緒に歌唱や演奏をする喜びや心地よさを感じながら、曲に合わせて体を左右に揺らしたり、特徴的な歌詞に合わせて自分なりの方法で発声、発語して歌ったりする
		【器楽】 ②知及技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付く、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏することができる。(小3段階A) ②思判表力 リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見いだして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもったりできる。(小3段階A) ②学・人 音色とその組み合わせの良さや面白さを見いだして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げられる。(小3段階A)	【器楽】 ②知及技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付く、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏しようとしている。 ②思判表力 リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見いだして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもとうとしている。 ②主学 音色とその組み合わせの良さや面白さを見いだして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げようとしている。	【器楽】 ②イメージをふくらませたりリズムにのったりして楽しく表現しよう (生活単元学習)	【器楽】 ☆☆『いろいろなたがっき』 小学生のおんがく1 『リズムであそぼう』等 ・ 歌詞や写真、動画などの視覚的教材から気持ちと情景を重ねながら、曲のイメージをふくらませて歌ったり、演奏したりする。 ・ 友達や教師と一緒に歌唱や演奏をする喜びや心地よさを感じながら、曲に合わせて体を左右に揺らしたり、特徴的な歌詞に合わせて自分なりの方法で発声、発語して歌ったりする。 ・ リズムや強弱に気意識して歌ったり演奏したりする。
		【音楽づくり】 ③知及技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付く、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ったりすることができる。(小3段階A) ③思判表力 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていくなか思いをもつことができる。(小3段階A) ③学・人 身の回りの音を探し、それらの音を音で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げることができる。(小3段階A)	【音楽づくり】 ③知及技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付く、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ろうとしている。 ③思判表力 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていくなか思いをもとうとしている。 ③主学 身の回りの音を探し、それらの音を音で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げようとしている。	【音楽づくり】 ③イメージをふくらませたりリズムにのったりして楽しく表現しよう (生活単元学習)	【音楽づくり】 ☆☆『いろいろなおと』 ☆☆『みんなでならすがっきのうた』等 ☆☆『あめのおとをならしみよう』等 ・ 「声や身の回りの様々な音の特徴」や「簡単なリズム・パターン」についてそれらが生み出す面白さなどに気付く。
		【身体表現】 ④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関わりについて気付く、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現することができる。(小3段階A) ④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階A) ④学・人 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとすることができる。(小3段階A)	【身体表現】 ④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関わりについて気付く、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現しようとしている。 ④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもとうとしている。 ④主学 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとしている。	【身体表現】 ④イメージをふくらませたりリズムにのったりして楽しく表現しよう (生活単元学習) 【道徳：個性の伸長】	【身体表現】 ☆☆『どれみのうた』 『なつだよーるだよ』 『おやつを食べよう』等 ・ 教師や友達と一緒に曲に合わせて手拍子や手足を動かしたり、拍を感じて体を揺らしたりなどの表現をする。

		<p>【鑑賞】</p> <p>⑤知及技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階Bア)</p> <p>⑤思判表力 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くことができる。(小3段階Bア)</p> <p>⑤学・人 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わったりすることができる。(小3段階Bア)</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤知及技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付こうとしている。</p> <p>⑤思判表力 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くこうとしている。</p> <p>⑤主学 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤様子を考えながら聴いてみよう</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>『月桃』 ☆『あめふりくまのこ』等・イラストや映像を見てモチーフとなるものについて知る。 ・モチーフとなるもの様子(種類、大きさ、動き方、気持ち)などを想像しながら曲を聴く。 ・曲やイメージの変化を感じながら鑑賞する。</p>
		<p>【歌唱】</p> <p>①知及技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりで気付くことができる。(小3段階Aア)</p> <p>・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>①思判表力 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いを持つことができる。(小3段階Aア)</p> <p>①学・人 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとするができる。(小3段階Aア)</p>	<p>【歌唱】</p> <p>①知及技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりで気付いている。</p> <p>・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けようとしている。</p> <p>①思判表力 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いをもとうとしている。</p> <p>①主学 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとしている。</p>	<p>【歌唱】</p> <p>①元気に楽しく表現しよう (生活単元学習) 【道徳：個性の伸長】</p>	<p>【校歌】</p> <p>『ゆかいにあるげば』等 ・視覚教材から名称や曲についてイメージし、明るく弾むように発声して歌ったり身体表現をしたりする。</p>
		<p>【器楽】</p> <p>②知及技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付く、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏することができる。(小3段階Aイ)</p> <p>②思判表力 リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見いだして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもったりできる。(小3段階Aイ)</p> <p>②学・人 音色とその組み合わせの良さや面白さを見いだして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げる。(小3段階Aイ)</p>	<p>【器楽】</p> <p>②知及技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付く、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏しようとしている。</p> <p>②思判表力 リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見いだして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもとうとしている。</p> <p>②主学 音色とその組み合わせの良さや面白さを見いだして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げようとしている。</p>	<p>【器楽】</p> <p>②音色や楽器の特徴を感じながら表現しよう</p>	<p>【器楽】</p> <p>小学生のおんがく1 『しろくまのジエンガ』 ☆☆☆『ミッキーマウスマーチ』等 ・範唱やCDを聞いて友達と一緒に歌ったり、伴奏に合わせて歌ったりする。 ・使用する楽器の名称や音色を聞き、好きな楽器の特徴を感じながら、曲に合わせて練習する。 ・楽器を交代したりみんなで演奏したりして音の重なりを感じながら演奏する。</p>
		<p>【音楽づくり】</p> <p>③知及技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付く、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ったりすることができる。(小3段階Aウ)</p> <p>③思判表力 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていくなか思いをもつことができる。(小3段階Aウ)</p> <p>③学・人 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げることができる。</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>③知及技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付く、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ろうとしている。</p> <p>③思判表力 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていくなか思いをもとうとしている。</p> <p>③主学 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げようとしている。</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>③声や音の特徴を感じて表現しよう</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>☆☆『いろいろなおと』 ☆☆『みんなでたがっさのうた』等・「声や身の回りの様々な音の特徴」についてそれらが生み出す面白さなどに気付く。</p>
		<p>【身体表現】</p> <p>④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関りについて気付く、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現することができる。(小3段階Aエ)</p> <p>④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階Aエ)</p> <p>④学・人 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとすることができる。(小3段階Aエ)</p>	<p>【身体表現】</p> <p>④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関りについて気付く、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現しようとしている。</p> <p>④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもとうとしている。</p> <p>④主学 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとしている。</p>	<p>【身体表現】</p> <p>④音や音楽の楽しさを感じて表現しよう 【道徳：個性の伸長】</p>	<p>【身体表現】</p> <p>『ハッピークリスマス』 ☆☆『えびかにくす』 ☆☆『やきいもぐーちーぱー』等 ・教師や友達と一緒に曲に合わせて、手拍子や手足を動かす、拍を感じて体を揺らすなどの表現をする。</p>
		<p>【鑑賞】</p> <p>⑤知及技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階Bア)</p> <p>⑤思判表力 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くことができる。(小3段階Bア)</p> <p>⑤学・人 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わったりすることができる。(小3段階Bア)</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤知及技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付こうとしている。</p> <p>⑤思判表力 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くこうとしている。</p> <p>⑤主学 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤様子を思い浮かべながら聴いてみよう</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>『あわてんぼうのサンタクロース』 小学生のおんがく1 『ラデツキ一行進曲』 ☆☆『ほしにぬかいを』等等 ・言葉の意味や簡単な歌詞の内容を理解する。 ・情景やストーリーを思い浮かべながら曲を聴き、特徴的な旋律に気付く。 ・気づいたことや感じたことを伝えよう。</p>
2学期	28	<p>【歌唱】</p> <p>①知及技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりで気付くことができる。(小3段階Aア)</p> <p>・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>①思判表力 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いを持つことができる。(小3段階Aア)</p> <p>①学・人 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとするができる。</p>	<p>【歌唱】</p> <p>①知及技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりで気付いている。</p> <p>・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けようとしている。</p> <p>①思判表力 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いをもとうとしている。</p> <p>①主学 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとしている。</p>	<p>【歌唱】</p> <p>①音楽に合わせてみんなと一緒に表現しよう 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実】</p>	<p>【唱歌】</p> <p>『校歌』 『卒業式のうた』 『君が代』 ☆☆『おしよがつ』 ☆☆『もちつき』 ☆☆『うれしいひなまつり』等</p>

3 学 期	18	<p>【器楽】</p> <p>②知及技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付く、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏することができる。(小3段階Aイ)</p> <p>②思判表力 リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見いだして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもったりできる。(小3段階Aイ)</p> <p>②学・人 音色とその組み合わせの良さや面白さを見いだして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げる。(小3段階Aイ)</p>	<p>【器楽】</p> <p>②知及技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付く、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏しようとしている。</p> <p>②思判表力 リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見いだして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもとうとしている。</p> <p>②主学 音色とその組み合わせの良さや面白さを見いだして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げようとしている。</p>	<p>【器楽】</p> <p>②音楽に合わせてみんなで一緒に表現しよう 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実】</p>	<p>【器楽】</p> <p>☆☆『りずむをくみあわせよう』等 ・ 範唱やCDを聞いて友達と一緒に歌ったり、伴奏に合わせて歌ったりする。 ・ 使用する楽器の名称や音色を聞き、好きな楽器の特徴を感じながら、曲に合わせて練習する。 ・ 楽器を交代したりみんなで演奏したりして音の重なりを感じながら演奏する。</p>
		<p>【音楽づくり】</p> <p>③知及技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付く、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ったりすることができる。(小3段階Aウ)</p> <p>③思判表力 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていくなか思いをもつことができる。(小3段階Aウ)</p> <p>③学・人 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げることができる。(小3段階Aウ)</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>③知及技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付く、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ろうとしている。</p> <p>③思判表力 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていくなか思いをもとうとしている。</p> <p>③主学 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げようとしている。</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>③音楽に合わせてみんなで一緒に表現しよう 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実】</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>☆☆『いろいろなおと』 ☆☆『みんなでならすがっきのうた』等 ・ 「声や身の回りの様々な音の特徴」や「簡単なリズム・パターン」についてそれらが生み出す面白さなどに気付く。</p>
		<p>【身体表現】</p> <p>④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関りについて気付く、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現することができる。(小3段階Aエ)</p> <p>④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階Aエ)</p> <p>④学・人 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとすることができる。(小3段階Aエ)</p>	<p>【身体表現】</p> <p>④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関りについて気付く、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現しようとしている。</p> <p>④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもとうとしている。</p> <p>④主学 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとしている。</p>	<p>【身体表現】</p> <p>④音楽に合わせてみんなで一緒に表現しよう 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実】</p>	<p>【身体表現】</p> <p>④『ジンジン』等 ・ 教師や友達と一緒に曲に合わせて、手拍子や手足を動かす、拍を感じて体を揺らすなどの表現をする。</p>
		<p>【鑑賞】</p> <p>⑤知及技 ・ 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階Bア)</p> <p>⑤思判表力 ・ 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くことができる。(小3段階Bア)</p> <p>⑤学・人 ・ 鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わったりすることができる。(小3段階Bア)</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤知及技 ・ 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付こうとしている。</p> <p>⑤思判表力 ・ 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴こうとしている。</p> <p>⑤主学 ・ 鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤様子を思い浮かべながら聴いてみよう</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>☆☆『はくちょう』 『シンコペイテッドクロック』 ☆『おどるこねこ』 『ねのお医者さん』等 ・ 言葉の意味や簡単な歌詞の内容を理解する。 ・ 情景やストーリーを思い浮かべながら曲を聴き、特徴的な旋律に気付く。 ・ 気づいたことや感じたことを伝え合う。</p>
		留意点 引継ぎ等			

令和7年度 小学部 3年（ⅡA課程）図画工作科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	教科書／副教材	担当者
70		教科担当4名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)形や色などに気付き、材料や用具を使おうとするようにする。(小1段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。(小1段階) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わるにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
一学期	8	【A表現】【共通事項】 (知及技) 身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階A表現 ア(イ))  (思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。(A表現 ア(ア)) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通ア(イ))  (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(知・技)いろいろな材料に触れる、握るなどして、形の感じや質感など、感触を味わっている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表)いろいろな材料に触れて感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学)心地よい感触の材料に自ら触れるなどして、感触を楽しもうとしている。	単元1：「どんな感触かな」 (絵の具、水溶性紙粘土、プチプチシート、シャボン玉、スライム、水風船など)	いろいろな材料に触れる、握るなどして、いろいろな感触に徐々に慣れる。感触を楽しむ。 ・いろいろな感触の材料を触ってみたり、握ってみたりする。 ・形の感じや質感などを感ずる。 ・いろいろな感触に慣れる、楽しむ。 ・自ら手や足を動かして材料に触れるなど、能動的に材料にかかわる。 ・フィンガーペンインテイング、指スタンプ ・スタンプアート(手形)
	10	(知・技)いろいろな材料に触れながら、手足や用具を使って、自由にかいたりぬったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表)かいたりぬったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学)教師と一緒にかいたり、ぬったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	単元2：「表現しよう」 (かく、ぬる)  ※単元1と関連させて行う。 ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・ぬたくりアート(絵の具、水溶性粘土、スライムなど) ・ころころビー玉アート ・シャボン玉アート ・プチプチアート ・水風船アート 表現した作品を、季節や行事の制作(誕生表、こいのぼり、母の日、父の日のプレゼント、梅雨、七夕飾り、誕生プレゼントなど)にも活用する。	
	4	(知・技)いろいろな材料に触れながら、手指を使って自由に破ったり、丸めたり、教師と一緒に貼ったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表)破ったり、丸めたり、貼ったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学)教師と一緒に破いたり、丸めたり、貼ったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	単元3：「表現しよう」 (切る、はる)  ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・スタンプアート(手形、足形、野菜の断面) ・泡で色遊び ・新聞紙をビリビリ破って、握って、丸めてボールを作ろう ・思い出コラージュ(思い出の写真を教師と一緒に糊で貼る) 表現した作品を、季節や行事の制作(誕生表、こいのぼり、母の日、父の日のプレゼント、梅雨、七夕飾り、誕生プレゼントなど)にも活用する。	
	2	【B鑑賞】 身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動を通して、 (思判表力)身の回りにあるものなどを見ることができる。(小1段階B鑑賞ア(ア)) 【共通事項】 (知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(小1段階共通事項ア(ア)) (思・判・表) 色や形などを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通事項ア(イ)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)	【B鑑賞】 (思・判・表)自分や友だちの作品を見たり触れたりした時に表情を変えたり、色々な角度から覗き込んだり、見ようとしている。 (小1段階B鑑賞ア(ア)) 【共通事項】 (知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形、線、色、感触、などを手や体全体の感覚や行為を動かして形や色に気づいている。または、気付こうとしている。(小1段階共通事項ア(ア)) (思・判・表) 自分の手の動きから生まれた線や、色が広がる様子などを感じ、それらのもたらす色や形などを基に、自分のイメージを持つようとしている。(小1段階共通事項ア(イ)) (主学)進んで作品を見たり、触ったりして、楽しんで鑑賞の活動に取り組もうとしている。(小1段階)	僕の作品、私の作品	・自分や友達作品を見る、触る。 ・他学年の作品を鑑賞する。

二学期	8	<p>【A表現】【共通事項】 (知及技) 身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階A表現ア(イ))</p> <p>(思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。(A表現ア(ア))</p>	<p>(知・技) いろいろな材料に触れる、握るなどして、形の感じや質感など、感触を味わっている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表) いろいろな材料に触れて感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学)心地よい感触の材料に自ら触れるなどして、感触を楽しもうとしている。</p>	<p>単元1:「どんな感触かな」 (絵の具、水溶性粘土、砂、新聞紙、枯れ葉など)</p>	<p>いろいろな材料に触れる、握るなどして、いろいろな感触に徐々に慣れる。感触を楽しむ。 ・いろいろな感触の材料を触ってみたり、握ってみたりする。 ・形の感じや質感などを感じる。 ・いろいろな感触に慣れる、楽しむ。 ・自ら手や足を動かして材料に触れるなど、能動的に材料にかかわる。</p>
	10	<p>形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通ア(イ))</p> <p>(学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)</p>	<p>(知・技) いろいろな材料に触れながら、手足や用具を使って、自由にかいたりぬったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表) かいたりぬったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学)教師と一緒にかいたり、ぬったりする活動を楽しんで取り組もうとしている。</p>	<p>単元2:「表現しよう」 (かく、ぬる)</p> <p>※単元1と関連させて行う。 ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。</p>	<p>感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・花紙や水性ペンを使った色の染め出し(コーヒーフィルター) ・ぬたくりアート(絵の具、水溶性粘土、砂など) ・スタンプアート(手形、足形、野菜の断面) ・デカルコマニー(合わせ絵)</p> <p>表現した作品を、季節や行事の制作(敬老の日のプレゼント、ハロウィン、クリスマス、年賀状など)にも活用する。</p>
	6		<p>(知・技) いろいろな材料に触れながら、手指を使って自由に破ったり、丸めたり、教師と一緒に貼ったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表)破ったり、丸めたり、貼ったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学)教師と一緒に破いたり、丸めたり、貼ったりする活動を楽しんで取り組もうとしている。</p>	<p>単元3:「表現しよう」 (切る、はる)</p> <p>※単元1と関連させて行う。 ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。</p>	<p>感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・思い出コラージュ(思い出の写真を教師と一緒に糊で貼る) ・にぎにぎキュッキュツ ・ビリビリ新聞紙アート ・枯れ葉のコラージュ</p> <p>表現した作品を、季節や行事の制作((敬老の日のプレゼント、ハロウィン、クリスマス、年賀状など)にも活用する。</p>
	2	<p>【B鑑賞】 身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動を通して、 (思判表力)身の回りにあるものなどを見ることができる。(小1段階B鑑賞ア(ア))</p> <p>【共通事項】 (知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(小1段階共通事項ア(ア))</p> <p>(思・判・表) 色や形などを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通事項ア(イ))</p> <p>(学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)</p>	<p>【B鑑賞】 (思・判・表)自分や友だちの作品を見たり触れたりした時に表情を変えたり、色々な角度から覗き込んだり、見ようとしている。 (小1段階B鑑賞ア(ア))</p> <p>【共通事項】 (知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形、線、色、感触、などを手や体全体の感覚や行為を働かせて形や色に気づいている。または、気付こうとしている。(小1段階共通事項ア(ア))</p> <p>(思・判・表) 自分の手の動きから生まれた線や、色が広がる様子などを感じ、それらのもたらす色や形などを基に、自分のイメージを持つようとしている。(小1段階共通事項ア(イ))</p> <p>(主学)進んで作品を見たり、触ったりして、楽しんで鑑賞の活動に取り組もうとしている。(小1段階)</p>	<p>僕の作品、私の作品</p>	<p>・自分や友達作品を見る、触る。 ・他学年の作品を鑑賞する。</p>

三 学 期	8	<p>【A表現】【共通事項】 (知及技) 身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階A表現(ア))</p> <p>(思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。(A表現(ア))</p>	<p>(知・技) いろいろな材料に触れながら、手足や用具を使って、自由にかいたりぬったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表) かいたりぬったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学) 教師と一緒にかいたり、ぬったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。</p>	<p>単元1：「表現しよう」 (かく、ぬる)</p> <p>※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。</p>	<p>感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・ぬたくりアート(絵の具、墨など) ・いろいろな技法で表現活動 表現した作品を、季節や行事の制作(正月飾り、節分、ひな祭りなど)にも活用する。</p>
	10	<p>形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通(ア))</p> <p>(学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組む、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)</p>	<p>(知・技) いろいろな材料に触れながら、手指を使って自由に破ったり、丸めたり、教師と一緒に貼ったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表) 破ったり、丸めたり、貼ったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学) 教師と一緒に破いたり、丸めたり、貼ったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。</p>	<p>単元2：「表現しよう」 (切る、はる、破く、裂く)</p> <p>※単元1と関連させて行う。 ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。</p>	<p>感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・思い出コラージュ(思い出の写真を教師と一緒に糊で貼る) ・にぎにぎギョッギョッ ・花紙を細く破く、裂く 表現した作品を、季節や行事の制作(正月飾り、節分、ひな祭り、卒業式など)にも活用する。</p>
	2	<p>【B鑑賞】 身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動を通して、 (思判表力)身の回りにあるものなどを見ることができる。(小1段階B鑑賞(ア))</p> <p>【共通事項】 (知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(小1段階共通事項(ア))</p> <p>(思・判・表) 色や形などを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通事項(イ))</p> <p>(学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組む、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)</p>	<p>【B鑑賞】 (思・判・表) 自分や友だちの作品を見たり触れたりした時に表情を変えたり、色々な角度から覗き込んだり、見ようとしている。 (小1段階B鑑賞(ア))</p> <p>【共通事項】 (知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形、線、色、感触、などを手や体全体の感覚や行為を動かして形や色に気付いている。または、気付こうとしている。(小1段階共通事項(ア))</p> <p>(思・判・表) 自分の手の動きから生まれた線や、色が広がる様子などを感じ、それらのもたらす色や形などを基に、自分のイメージを持つようとしている。(小1段階共通事項(イ))</p> <p>(主学) 進んで作品を見たり、触ったりして、楽しんで鑑賞の活動に取り組もうとしている。(小1段階)</p>	<p>僕の作品、私の作品</p>	<p>・自分や友達の作品を見る、触る。 ・他学年の作品を鑑賞する。</p>
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 小学部 3年（Ⅱ課程Aグループ） 体育科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	教科書／副教材等	担当者名
70		教科担当4名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができるようにする。(小・3段階) (思判表力) 基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える力を養う。(小・3段階) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようするとともに、自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養う。(小・3段階)
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	(知及技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことを他者へ伝えることができる。(小3段階Aイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Aウ)	(知及技) 教師の言葉かけや、動きを模倣して、一人で楽しく体を動かすことができる。 (思・判・表) 音楽や合図を聞いて自ら活動し、体を動かす楽しさや心地よさをみんなの前で発表しようとしている。 (主学) きまりを守って、自ら隊形移動や集合をしたり、安全に気をつけて友達と仲良く楽しく活動したりしようとしている。	「体ほぐしの運動」 ・かりゆし公園で体を動かそう。 ・体をほぐそう ・集まりっこ ・並びっこ ・自分の力でやってみよう	「体ほぐしの運動」 題材「準備運動」「ラジオ体操」「つばめ(泡瀬オリジナル)」 ・動画を見ながら、部分的に動きを模倣したり、教師の支援を受けながら、体を動かす。 題材「集合、整列」「かりゆし公園」 ・簡単な合図や指示に従って、教師と一緒に集合、整列する。  「3分間走」 ・体育館に設置されたパイロンのコースに合わせてBGMがなり終わるまで、自分のペースで走り続ける。
		(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。(小3段階Eア) (思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことを他者へ伝えることができる。(小3段階Eイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場やお湯具の安全に使う気を付けたりしようすることができる。(小3段階Eウ)	(知及技) 自ら楽しんでボールを投げたり、取ったり、また、的に当てたり入れたりしようとしている。 (思・判・表) 強く転がしたり、ねらって転がしたりするなど、ボールを使って体を動かす楽しさや気づいたことをみんなの前で発表しようとしている。 (主学) 順番やルールを守って、練習やゲームに取り組んだり、友達を応援したり、みんなで楽しく安全に活動しようとしている。	「ボールを使った運動やゲーム」② ・ルールのある運動やゲームを楽しもう ・ポッチャ ・バスケットボール ・的あてゲーム 等	「ボールを使った運動やゲーム」 題材「団体競技」「ポッチャ」、「バスケットボール」 ・教師と一緒に、簡単なボール操作をしながら技術の名称を覚える。 バスケットボール「ドリブル、パス、シュート」 ・簡単なルールを理解してゲームを行う。 ・ボールを「つかむ」「離す」「転がす」「当てる」などの簡単なボール操作をする。 ・種類や大きさの異なるボールを片手や両手で投げたり手渡してパスをしたり、ドリブルや直接ボールを持ったりしてゴールを目指す。 ・リングに向かってボールを投げ入れたり、目標の相手や場所に持って行ったりして点数ゲームをする。
		(知及技) 水の中での基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。(小3段階Dア) (思判表力) 水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことを他者へ伝えることができる。(小3段階Dイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく水の中での基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Dウ)	(知及技) 自ら走・跳の運動、用具を使って走や跳の運動をしようすることができる。 (思・判・表) 走・跳の運動をする中で体を動かす楽しさを知り、考えたことや気づいたことを伝えようとしている。 (主学) 順番や、終わりの合図を守って、安全に気をつけて友達と仲良く楽しく走・跳の活動に取り組もうとしている。	「水の中での運動」 ・水を楽しもう(プール)	「水の中での運動」 ・教師に支えられたり、浮き具等を使ったりしてリラックスした状態の心地よさや楽しさを感じながらバタ足をしたり、物をつかんだりなど体を動かす。 ・水中で友達とふれ合ったり、わかをつかんで同一方向に進んだりなど同じ動きを共有する。 ・水中での安全や適切な体の動かし方について知る。
(知及技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことを他者へ伝えることができる。(小3段階Aイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Aウ)	(知及技) 教師の言葉かけや、動きを模倣して、一人で楽しく体を動かすことができる。 (思・判・表) 音楽や合図を聞いて自ら活動し、体を動かす楽しさや心地よさをみんなの前で発表しようとしている。 (主学) きまりを守って、自ら隊形移動や集合をしたり、安全に気をつけて友達と仲良く楽しく活動したりしようとしている。	「体ほぐしの運動」 ・かりゆし公園で体を動かそう。 ・体をほぐそう ・集まりっこ ・並びっこ ・自分の力でやってみよう	「体ほぐしの運動」 題材「準備運動」「ラジオ体操」「つばめ(泡瀬オリジナル)」等 ・動画を見ながら、部分的に動きを模倣したり、教師の支援を受けながら、体を動かす。 題材「集合、整列」「かりゆし公園」 ・簡単な合図や指示に従って、教師と一緒に集合、整列する。  「3分間走」 ・体育館に設置されたパイロンのコースに合わせてBGMがなり終わるまで、自分のペースで走り続ける。		

<p>(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。(小3段階Eア) (思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことを他者へ伝えることができる。(小3段階Eイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場やお湯具の安全に使う方気を付けたりしようとするができる。(小3段階Eウ)</p>	<p>(知及技) コンタック、ボウリングなどを楽しんで自らボールを投げたり、転がしたりしようとしている。 (思・判・表) ねらって転がしたり、投げたりするなど、ボールを使って体を動かす楽しさや強く転がしたり、投げ方を変えたりするなど気づいたことをみんなの前で発表しようとしている。 (主学) 順番やルールを守って、練習やゲームに取り組んだり、友達を応援したり、みんなで楽しく安全に活動しようとしている。</p>	<p>「ボールを使った運動やゲーム」① ・ルールのある運動やゲームを楽しもう ・コンタック (コントロールアタック) ・ボウリング ・風船リレー</p>	<p>「ボールを使った運動やゲーム」 題材「団体競技」 ・教師と一緒に、簡単なボール操作をしながら技術の名称を覚える。 ・簡単なルールを理解してゲームを行う。 ・ボールを「つかむ」「離す」「転がす」「当てる」などの簡単なボール操作をする。 ・ボールや棒など大きさや種類の異なる用具を利き手や両手で投げてゴールを目指す。 ・ボールを転がしての当てのゲームをする。</p>
<p>(知及技) 器械・器具を使つての基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り基本的な動きを身につけることができる。(小3段階Bア) (思判表力) 器械・器具を使つての基本的な運動の行い方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことを他者に伝えることができる。(小3段階Bイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をしたり、場や器械・器具の安全に気をつけたりしようとするができる。(小3段階Bウ)</p>	<p>(知及技) ハードル、トランポリンやボールプール、マットとで自ら身体を動かしたり、揺れを楽しんだりしようとしている。 (思・判・表) ボールプール、ブランコで身体を動かす楽しさや心地よさをみんなの前で発表しようとしている。 (主学) きまりを守って、友達と楽しくボールプールやブランコをしたり、安全に気をつけたりしようとしている。</p>	<p>「器械運動」 ・器械・器具を使つて体を動かそう</p>	<p>「サーキット遊び」「あわせオリンピック」 ・使いたい遊具を選んで、揺れる、跳ねる、転がる等の感覚を楽しむ。 ・トランポリンやブランコなどの安全な使い方や身体の動かし方について知る</p>

3 学 期	18	<p>(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。(小3段階Eア)</p> <p>(思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことを他者へ伝えることができる。(小3段階Eイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場やお湯具の安全に使い方を付けたりしようとするができる。(小3段階Eウ)</p>	<p>(知及技) 楽しみながら自らボールを打ったり、転がしたりしようとしている。</p> <p>(思・判・表) 強く転がしたり、ねらって転がしたりするなど、ボールを使って体を動かす楽しさや気付いたことをみんなの前で発表しようとしている。</p> <p>(主学) 順番やルールを守って、練習やゲームに取り組んだり、友達を応援したり、みんなで楽しく安全に活動しようとしている。</p>	<p>「ボールを使った運動やゲーム」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールのある運動やゲームを楽しもう</li> <li>・ティーベースボール</li> </ul>	<p>「ボールを使った運動やゲーム」</p> <p>題材「ボール遊び」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールを「つかむ」「離す」「当てる」などの簡単なボール操作をする。</li> <li>・相手が投げたり転がしたりしたボールに当たらないようにして逃げる。</li> <li>・ルールのあるゲームを楽しむ。</li> </ul>
		<p>(知及技) 年間を通して取り組んだ活動内容を思い出すことができる。</p> <p>(思判表力) これまでの活動の中から、楽しかった活動やもう一度挑戦したいことを選ぶことができる。</p> <p>(学・人) 友だちと協力して、話し合ったり、作戦を立てたりして、楽しく安全に活動することができる。</p>	<p>(知・技) 今年度取り組んだ活動内容を思い出すことができた。(しようとしている)</p> <p>(思・判・表) これまでの活動の中から、楽しかった活動やもう一度挑戦したいことを選ぶことができた。</p> <p>(主学) 友だちと話し合ったり、協力したりして、楽しく安全に活動しようとしている。</p>	<p>【今年度の活動を振り返ろう】</p> <p>「トライアゲイン」</p> <p>「リクエストゲーム」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の取り組みを確認する。</li> <li>・好きな競技を選ぶ。</li> <li>・皆と選んだ競技の内容やルールを再確認したり、工夫してゲームを行う。</li> </ul>
		<p>(知及技) 健康や体の変化について知り、健康な生活について必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身につけることができる。(小3段階Gア)</p> <p>(思判表力) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことを他者に伝えることができる。(小3段階Gイ)</p> <p>(学・人) 自らの体の変化に気付き、発信することができる。(小3段階Gウ)</p>	<p>(知及技) 健康や体の変化について知り、健康な生活について必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身につけようとしている。</p> <p>(思・判・表) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>(主学) 自らの体の変化に気付き、発信しようとしている。</p>	<p>「保健」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の体調を知ろう</li> <li>・人との適切な距離</li> <li>・男女の違い</li> <li>・プライベートゾーン</li> <li>・風邪の予防</li> <li>・けがの予防</li> </ul>	<p>題材「保健(健康管理)」 / 「自分の体調を知ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体計測の結果をもとに話し合い、成長の様子や体の変化について知る。</li> <li>・発熱や咳、腹痛、歯痛、けがなど、体調の変化について知り、水分補給、ケガの予防など、健康の大切さや日常的に意識し他者に知らせることの必要性やその方法について知る。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 小学部 3年（課程ⅡAグループ） 特別活動 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35		担当1名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 P30	【学校行事】 儀式的行事 ・就任式始業式 ・入学式 ・終業式 健康安全の行事 ・身体測定 ・火災避難訓練 ・交通安全教室 遠足的行事 ・春の遠足	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全の行事 ・身体測定や健康診断等を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。 ・避難訓練や交通安全指導等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。 遠足的行事 ・平素と異なる自然や文化に触れて親しむ。集団活動を通して、公衆道徳などの体験を積み、よりよい人間関係を形成する。
		(知及技)学級生活を楽しくするために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じることができる。 (思判表力)自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合うことができる。 (学・人)多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養うことができる。	(知・技)学級生活を楽しくするために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じようとしている。 (思・判・表)自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合おうとしている。 (主学)多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(1)学級や学校における生活づくりへの参画」	楽しく豊かな学級生活を送るためのきまりやルールについて友達や教師と一緒に話し合ったり、決めたことに対して一緒に取り組んだりする。 ・学級目標決め ・係活動決め ・係活動や日直、清掃等の取り組み等
		(知及技)基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動することができる。 (思判表力)自己の生活を振り返って課題に気づき、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりすることができる。 (学・人)自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技)基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動しようとしている。 (思・判・表)自己の生活を振り返って課題に気づき、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりしようとしている。 (主学)自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくろうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(2)日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	自己の生活上の課題を見だし、教師や友達と一緒に改善に向けて話し合ったり取り組んだりする。 ・身近な人に挨拶をする ・ルールやマナー、適切な言葉遣いを意識する ・規則正しい生活をする ・持ち物の整理整頓をする等
		(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について表現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について表現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(3)一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る等

<p>(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。</p>	<p>【児童会活動】 ・児童生徒委員会 ・新転入生歓迎会 ・児童生徒総会 ・児童集会</p>	<p>児童生徒委員会 ・異学年の児童や他学部の生徒等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 新転入生歓迎会 ・入学転入した喜びを味わい、歓迎する。 ・みんなで楽しく過ごし交流を深める。 児童生徒総会 ・児童生徒会、専門委員会の活動を知る。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 ・学校のリーダーとして司会進行等を積極的に行う。</p>
<p>(知及技)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解することができる。 (思判表力)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定したりすることができる。 (学・人)基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解しようとしている。 (思・判・表)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定しようとしている。 (主学)基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】 「(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」</p>	<p>夏休みの過ごし方について考える。 ・早寝早起き、栄養バランスのとれた食事、規則正しい生活 ・適度な運動習慣 ・家の人のお手伝い 等</p>
<p>(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 P30</p>	<p>【学校行事】 儀式的行事 ・始業式 ・終業式 健康安全的行事 ・身体測定 ・火災避難訓練 ・地震津波避難訓練 ・学習発表会 集団宿泊的行事 ・宿泊学習</p>	<p>儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全的行事 ・身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。 ・避難訓練等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。 ・体育的な集団活動を通して、規律ある集団行動の仕方や運動に親しみ他者と協力する姿勢を身に付ける。 集団宿泊的行事 ・集団生活を通して、基本的な生活習慣や公衆道徳などの体験を積み、集団生活のあり方を考え、協調性を身に付ける。よりよい人間</p>
<p>(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】 「(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現」</p>	<p>キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つめる、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等</p>
<p>(知及技)互いのよさを見付け、互いを尊重し合い、仲よく生活することのよさや大切さを理解することができる。 (思判表力)互いの個性を尊重し合う人間関係を形成することができる。 (学・人)友達との関わりを通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)互いのよさを見付け、互いを尊重し合い、仲よく生活することのよさや大切さを理解しようとしている。 (思・判・表)互いの個性を尊重し合う人間関係を形成しようとしている。 (主学)友達との関わりを通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】 「(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」 ・13祝い</p>	<p>・友達と仲良くする ・男女の協力 ・いいところ探し ・よい言葉、悪い言葉 等</p>
<p>(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。 P30</p>	<p>(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。 P30</p>	<p>【児童会活動】 ・児童生徒委員会 ・児童集会</p>	<p>児童生徒委員会 ・異学年の児童や他学部の生徒等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 ・学校のリーダーとして司会進行等を積極的に行う。</p>

		<p>(知及技)望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることのよさを理解することができる。</p> <p>(思判表力)給食の時間の楽しい食事の在り方や好き嫌いせず食べること、清潔にすること等、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動することができる。</p> <p>(学・人)主体的に望ましい食習慣や食生活を表現しようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることのよさを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)給食の時間の楽しい食事の在り方や好き嫌いせず食べること、清潔にすること等、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動しようとしている。</p> <p>(主学)主体的に望ましい食習慣や食生活を表現しようとする態度を養おうとしている。</p> <p>P30</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」</p>	<p>望ましい食習慣の形成に向けて、栄養教諭の話聞いて、自分の食生活を見直したり改善したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しい給食時間の過ごし方</li> <li>・好き嫌いをせずに食べる</li> <li>・給食時の清潔</li> <li>・給食準備や後片付け 等</li> </ul>
		<p>(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。</p> <p>(学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。</p> <p>(主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。</p> <p>P30</p>	<p>【学校行事】</p> <p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式</li> <li>・卒業式</li> <li>・修了式</li> </ul> <p>健康安全的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体測定</li> </ul>	<p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふさわしいマナーを身に付ける。</li> <li>・厳粛で清新な気分を味わう。</li> </ul> <p>健康安全的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。</li> </ul>
		<p>(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。</p> <p>(思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。</p> <p>(学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。</p> <p>(主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現」</p> <p>「地域のスーパーやコンビニに買い物に行く」</p>	<p>キャリアパスポートを活用した取り組み。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る</li> <li>・学期の目標をたてる</li> <li>・目標達成に向けて主体的に活動する。</li> <li>・学期末に振り返る 等</li> </ul>
	9	<p>(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。</p> <p>(学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。</p> <p>(主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。</p> <p>P30</p>	<p>【児童会活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒委員会</li> <li>・児童会役員選挙</li> <li>・児童集会</li> <li>・6年生を送る会</li> </ul>	<p>児童生徒委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異学年の児童や他学部の生徒等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。</li> </ul> <p>児童会役員選挙</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙規則や選挙の方法について知る。</li> <li>・投票箱や記載台を利用し、実際の選挙の雰囲気味わう。</li> <li>・よりよい学校作りを目指して選挙運動を行う。</li> </ul> <p>児童集会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。</li> <li>・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。</li> <li>・学校のリーダーとして司会進行等を積極的に行う。</li> </ul> <p>6年生を送る会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年生の卒業をみんなで祝福し、全児童で楽しく関わり思い出を作る。</li> </ul>
		留意点 引継ぎ等			

令和7年度 小学部 3年（ⅡA課程） 道徳科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	しょうがくどうとく ゆたかなこころ 1	担当1名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標 よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	学校の生活で楽しみにしていることについて考えるなかで、これからの学校生活への期待を膨らませ、学校の生活を楽しむことができる。	学校の生活で楽しみにしていることについて考えるなかで、これからの学校生活への期待を膨らませ、学校の生活を楽しもうとしている。	よりよい学校生活集団生活の充実 「たのしいがっこう」	学校生活には、学習や行事などいろいろな活動があることを知り、どんなことが楽しみかを考え、期待感を持って教師や友達と活動できるようにする。
	4	どんなときにどんな挨拶をするのか、そのときお互いの気持ちはどうなるのかを考え、進んで気持ちのいい挨拶ができる。	気持ちのよい挨拶を心掛け、進んで挨拶したり、挨拶を返したりしようとしている。	礼儀 「あいさつ」	登下校や学習の始まり、終わりの挨拶、食事の時の挨拶など、いろいろな場面で使われる挨拶言葉を学び、実践できるようにする。
	4	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができる。友達を意識し、仲良くすることができる。	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にしようとしている。友達を意識し、仲良くしようとしている。	生命の尊さ 「うまれたてのいのち」 人権・平和 「平和ってなあに？」	生きている証に気づき、自分の誕生を心待ちにしていた家族の思いや、愛情をもって育ててくれた家族の思いを知り、生命の大切さを学ぶ。友達と仲良くかわり、楽しく過ごすようにする。
2 学期	4	良いことと悪いことの区別をし、良いと思うことを選んで行おうとすることができる。	良いことと悪いことの区別をし、良いと思うことを選んで行おうとしている。	善悪の判断、自律、自由と責任 「なにをしているのかな」	積極的に行うべきよいことと、人としてはいけないことの区別ができるようにする。
	6	日頃様々な場でお世話になっている人がいることに気づき、お世話になっている人々に感謝の気持ちを伝えることができる。	日頃お世話になっている人々に気づき、お世話になっている人々に感謝の気持ちを伝えようとしている。	感謝 「ありがとう」	家庭や学校生活の中で、自分やみんなのために、いろいろなことをしてくれる人がいることに気づき、どんな言葉を掛けたらよいか、また、感謝の気持ちを伝えるためにどうしたらよいかを考え実践していく。
	4	自分の特徴に気づき、長所を伸ばそうとすることができる。	自分の特徴に気づき、長所を伸ばそうとしている。	個性の伸長 「じぶんのよいところ」	ほめられたり注意されたりする中で、自分の長所や短所を知り、長所を伸ばしたり短所を改めたりすることを学ぶ。
3 学期	4	友達と仲良くし、助け合おうとすることができる。	友達と仲良くし、助け合おうとしている。	友情、信頼、平和 「みんなとなかよく」	友達と協力したり、助け合ったりする中で、友達のよさを実感し、友達と仲良くする大切さを学ぶ。
	3	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることができる。	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとしている。	規則の尊重 「きまりについてかかんがえよう」 「みんなでつかうもの」	集団生活において約束やきまりがあることを知り、身の回りの公共物や公共の場所の使い方や過ごし方についてどのようにすべきかを学ぶ。
	2	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うことができる。	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとしている。	希望と勇気、努力と強い意志 「がんばるこころ」	自分のやるべき勉強や仕事にはどのようなものがあるかを知り、それらをやり返くことの意義を学んだ上で、実践することができるようにする。
留意点 引継ぎ等					